

職員提案

提案件名		伊勢原総合運動公園駐車場の有料化等
1	現状及び課題	<p>受益者負担の公平性から運動公園等の駐車場の有料化が進んでいる。</p> <p>例：町田市 2012年4月から有料化 稲城市 2013年7月から有料化 相模原市 2008年10月から有料化 平塚市 有料化の検討中</p> <p>市民から子どもを遊ばすことができる大きな公園がほしいとの要望が多い。人口減少対策には子育て世代を増やすことが必要であるが、近隣市に比較して子どもを遊ばせる大きな公園が少ないため、都市間競争に後れをとっている。</p> <p>新たな施設を整備する財源確保が厳しい状況である。</p>
2	提案内容	<p>伊勢原市総合運動公園の駐車場を有料化する。</p> <p>有料化した使用料は指定管理者収入とし、指定管理者が民間のアイデア、ノウハウを活かし、子ども広場の整備を実施する。</p> <p>子ども広場には、魅力ある特徴的な設備を設け、市外からの人を多く受け入れ、活性化を図る。</p> <p>広場には、民間事業者へ用地を貸出し、軽食ショップなどを設け利用者のサービス向上を図るとともに、貸付料収入を確保し、維持管理費に充てる。</p>
3	予想される効果	<p>○駐車場使用料 $200\text{円}/\text{h} \times 2\text{h} \times 100\text{台}/\text{日} \times 350\text{日}/\text{年} = 14,000,000\text{円}/\text{年間}$ $\Rightarrow 4,000,000\text{円}$を駐車場整備維持管理 $\Rightarrow 10,000,000 \times 5\text{年分}$を子ども広場整備費に充当</p> <p>○軽食スタンド料 $30\text{㎡} \times 2,000\text{円}/\text{月} \times 12\text{か月} = 720,000\text{円}/\text{年間}$ \Rightarrow子ども広場維持管理費へ充当</p> <p>○（市負担はなし）</p>
審査会の実施等に関する所見		実施に向けて更に検討することが適当である。